



国際ロータリー第2500地区第3分區

Asahikawa Morning Rotary Club

旭川モーニングロータリークラブ 会報



ホームページ

<http://www.asahikawamrc.com/>

第1087回 例会 No. 01

7月の月間テーマ

モーニングロータリー会員理解月間

平成28年7月8日(金) AM17:00~19:30

本日の例会プログラム

国際ロータリー第2500地区
駒形曙美ガバナー公式訪問 クラブ協議会

場所 アートホテルズ 旭川 2F ローアン(クラブ協議会)・ライラック(例会)

活動計画
発表



左から、会員増強委員長：福井会員 会員組織委員会委員長：高見会員 クラブ管理運営委員会：林会員 広報雑誌委員会：坂本会員 広報委員会委員長：小柳会員 会員研修委員会：飛弾野会員 ロータリー財団米山推進委員会：竹村会員



左から、会場監督：友重会員 奉仕プロジェクト委員会委員長：石川会員 職業奉仕委員長：井上会員 社会奉仕委員長：武田会員 国際奉仕委員長：竹澤会員 青少年奉仕委員長：佐々木会員 社会奉仕委員：桑原会員

17 : 50

ガバナー
総評



遠くから見ていて活動的という事はわかっていましたが、現地に来て非常に驚きました。奉仕だけでなく活動全体が本当に活発でみなさんの高いレベルに感心しています。
 願う言葉がなく、感謝しています。
 ひとつ今後とも続けていただきたいと思います。

ガバナー
補佐総評



23年前に東クラブから生まれた旭川モーニングロータリークラブですが、素晴らしいメンバーが揃ったクラブで誇りに思っています。
 他のクラブでもなかなか出来ないことをやっていただけて感謝しています。
 また、見識の高い方々ばかりですから、新しい取り組みは単年度で終わらないように、継続的に対応して、繋がりがある活動にさせていただければ他のクラブともよい連携ができますので、そういった点も今後期待しております。

会長謝辞



謝辞 河崎高麗男会長
 駒形地区ガバナー様並びに太田ガバナー補佐様から総評を頂き、身に余るお言葉と今後の活動に数多くの指針を頂き、誠にありがとうございました。

これからのロータリー活動が『行動しよう・未来のクラブのために』のテーマを目標に行動していきたいと思えます。大変言葉足りずではありますが、感謝と御礼の言葉に代えさせていただきます。

18 : 10

記念撮影



例会受付

開会宣言



受付左から、
坂本会員
飯塚会員
林事務局
竹澤会員



開会宣言
会場監督
友重会員

撞木の儀



新旧会長幹事
バッジの交換

左から
昨年度高見会長
今年度河崎会長
今年度小川幹事

点鐘

国歌斉唱

ロータリーソング

四つのテスト唱和



河崎会長 点鐘



国歌斉唱・ロータリーソング



四つのテスト 高見会員

ゲスト紹介



河崎高麗男会長 ゲスト紹介

右から

2016-2017年度 国際ロータリー第2500地区 ガバナー

駒形 曙美 様

2016-2017年度 国際ロータリー第2500地区 第3分区ガバナー補佐

2016-2017年度 国際ロータリー第2500地区 副幹事 青少年委員長

2016-2017年度 国際ロータリー第2500地区 副幹事

太田 英司 様

主藤 雅裕 様

青山 央和 様



第1回7月8日 例会 会長の時間 河崎 高麗男会長

皆さん今晚は、ただ今、撞木の儀と会長・幹事のバッチを引き継がして頂き、愈々私と小川幹事との年度のスタートと成りました。皆さまのお力をお借りして、一年間頑張りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

駒形曙美ガバナーには、会長幹事懇談会、そしてクラブ協議会とロータリーの運営、RIの方向性等、色々享受頂き大変ありがとうございました。後程ガバナースピーチを宜しくお願い致します。

今年度のプログラムは『会長挨拶』を『会長の時間』とさせて頂きました。クラブ会長は各例会で5分間程度の「会長の時間」をもち、クラブ活動やロータリー全般に関わる情報を提供することが推奨されています。ロータリー・クラブにおける『会長の時間』は会長にとっても、また会員にとっても、毎週のクラブ活動の状況を知るうえで大変貴重な時間です。クラブや会員の活動についての話題やロータリー情報を中心に、会員のクラブ活動への参画意識と意欲が高まるように努めて行こうと想い、こうして、会長としての特権をフルに生かしながら、ロータリーの理念を皆さんに語りかけ行きたいと思っています。

当年度のジョンF. ジャーム国際ロータリー会長は「人類に奉仕するロータリー」とテーマを掲げられ、本日もご臨席を賜りましたRI2500地区駒形ガバナーは「ロータリーの明日のために、積極的に行動しよう」と活動目標を掲げ地区活動を積極的に推進すると発信されました。当クラブはガバナーの方針に沿って「行動しよう・未来のために」と頑張っていきたいと思っています。

今年度第一回の記念の例会として大変うれしいスタートと成りました。本日小林睦明さんを新会員としてのお迎えできる事と昨年度体調不良で休みがちであったパストガバナー補佐の友重会員が会場監督としての役割に付いて戴けた事大変うれしく思います。本日は第一回目と言う事でプログラムが込み合っていますのでこれで終わります。

会務報告



第1087回例会 会務報告

- 1) 国際ロータリー日本事務局経理室より、ロータリーレート変更通知 收受。
7月1日より 1ドル=102円 (6月まで110円)
- 2) 国際ロータリー第2500地区2015~16年度ガバナー事務所より、事務所閉鎖お知らせ 收受。
* 8月末まで、直前ガバナー事務所として残務整理。
- 3) 国際ロータリー第2500地区留辺蘂ロータリークラブより、第36回ライラセミナーの案内状 收受。
日程 9月10日(金)~11日(日)
会場 おんねゆ温泉 ホテル 大江本家
登録料 青少年 1名 18,000円
(18~30歳までに男女)
ロータリアン1名 18,000円 締切7月20日(水)
- 4) 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構より、寄付に対する感謝状 收受。
- 5) 一般財団法人 比国育英会バギオ基金より、バギオだよりVol.5 5 收受。
- 6) 公益財団法人北海道YMCAより、第48回中高校生国際キャンプ参加者募集協力と留学生派遣の依頼状 收受。
期間 8月9日(火)~12日(金)
場所 チミケップ国際キャンプ場(網走郡津別町最上85-1)
対象 中学生・高校生・留学生

前年度
会長幹事
へ感謝状
贈呈



新会員
入会式

(左) 前年度高見会長へ (右) 今年度河崎会長、 (右) 駒形ガバナーから感謝状



誕生祝
記念品贈
呈

株式会社アートホテルズ 営業部長 小林 睦明 新会員 (写真左) へ、河崎会長と駒形ガバナーよりバッジなど贈呈



親睦委員長 木村委員より、誕生祝記念品を飛弾野会員へ贈呈

食事と
懇談





サクランボやミニトマトの差し入れもいただき、楽しい食事と懇談でした。



駒形ガバナースピーチ

地域活動方針について、1905年、創立者のポール・ハリスと、3人の友人の集まりから始まったロータリーは、200を超える国と地域に広がりまして、現在、クラブ数は35,000以上に達しました。そして、管理上世界を34のゾーンと、537の地区に区分して活動しています。

又、世界中のロータリークラブの結集したネットワークが、即ち国際ロータリー（RI）であります。

「超私の奉仕」の理想を掲げるロータリーは、同じ価値観とビジョンを共有しながら、一体となって地元地域をはじめ、他の国の地域社会のために貢献しています。

そしてロータリーが、1,200,000人以上のロータリアンを擁する組織となったのは、創立者をはじめ、先達の人々の強固な創立の精神と、理念があったから、このような発展を遂げることができました。

しかし、ロータリーの創立から110年、又更に、ロータリー財団創立100周年を迎えた現在、ロータリーを取り巻く環境は、時代の変化等、様々な要因が重なりまして、大変厳しい状況が続いているところであります。

ロータリーはこれまで、これらの問題に対応するために、色々な取り組みを行ってきました。そして、ロータリーが今後共、活気のある力強い組織として、地元地域は勿論、世界中の地域社会に貢献するための指針となるのが、所謂「ロータリー戦略計画」であります。

そして「国際ロータリー会長のテーマ」を実現するためには、正にこの「ロータリー戦略計画」を実践することが、最も効果的な方法であると、考えているところであります。私は去る1月17日から22日までの1週間、アメリカのサンディエゴで開催されました、国際協議会に参加し、研修を受けてまいりました。

国際協議会といいますと、1919年にシカゴで初めて開催されました、国際協議会で「入って学び、出でて奉仕せよ」というあの有名なメッセージが、発表されたところであります。そしてその国際協議会の席上、国際ロータリー2016-17年度のジョン F・ジャーム会長は、「人類に奉仕する、ロータリー」という壮大なテーマを掲げました。会長は、その中で次のように述べています。

会員はロータリーを通じて友人と出会い、地域の人々と関わり、キャリアを築いて毎週語り合いながら親睦を深め、アイデアを分かち合うために集っています。しかし、私達が集う一番の理由は、そして最も大切な目標、それは即ち「奉仕」のためなのです。そうしてロータリーの初期から「人類への奉仕」はロータリーの礎であり、それが主な存在理由となっております。

また、今日世界で有意義な奉仕を行う最善の道は、ロータリー会員になることであると信じています。今ロータリーは、今後を決定づける大事な節目を迎えています。世界の行く末は、私達ロータリアンの更なる奉仕にかかっています。そして、世界でもっと、大きな「良いこと」の推進力となるために、固い決意でポリオ撲滅を成し遂げ、ロータリーを前進させながら、飛躍する時が来たのです。

私達が、これまでポリオ撲滅運動から学んだことは、ロータリーの発展のために「全員が同じ方向」へ進まなければならないということです。更に、クラブ、地区、国際ロータリーレベルに於ける「リーダーシップの継続」は、ロータリーを発展させる唯一の方法です。そして、私達が目指していることは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、「善い活動」を多く実現させて、将来ロータリーの「リーダー」となるロータリアンを増やすことなのです。

更に「大勢の努力の結集は、人類の奉仕に捧げなければなりません。そして結集された努力には、限界というものはありません」と晩年のポール・ハリスの言葉を引用して結んでいるのであります。

国際ロータリーのジャーム会長のテーマを受けまして、第2500地区、2016-17年度の地区活動方針を次のようにいたしました。地区活動方針 「ロータリーのあしたのために、積極的に行動しよう」

ロータリーの創始者でありますポール・ハリスは、生前「ロータリアンは、言葉より行動に心惹かれます」と述べています。私達ロータリアン一人ひとりの積極的な行動は、クラブの活力となります。そしてその活力がロータリーの活力となり、それがやがて大きな原動力となって地元地域や、世界中の地域社会のために貢献し、更に世界平和の推進へと繋がっていくのであります。「先ず、前に向かって、行動しよう」ということであります。

地区活動目標について

1、会員増強と維持活動の推進

女性会員、若年会員、退職間もない会員等の入会。そして特に、退会防止活動は、最も重要な問題であります。日頃から徹底した退会防止活動を行っていかねばならないと考えています。

2、ポリオプラス並びにロータリー財団への協力

ロータリー財団100周年を記念して、ポリオプラスとロータリー財団へ、更なる協力をしていかなければならないと考えています。特にポリオについては、パキスタンとアフガニスタンの2か国が、最後のポリオ常在国となっています。或は今年がポリオ発症最後の年になる可能性もありますので、最後の年になるように、全面的に支援していかなければならないと考えています。

又ロータリー財団については、寄付及び補助金の活用を通じて、より一層の協力をしていかなければならないと考えています。特に、寄付ゼロクラブの問題については、当該クラブのご理解とご協力を得まして、その解消に向けて鋭意、努力していきたいと考えています。

3、公共イメージ向上の推進

ロータリーと100周年を迎えた財団に対する認識と理解を深めるために、地元地域で特別な「ロータリーデー」のイベントを実施していきたいと考えています。このイベントはお祭りやコンサートなど、様々な形で企画することがよいのではないかと思います。また、クラブや地区のプロジェクトを地元の人々に紹介することや、地元において財団補助金のプロジェクトや、ポリオプラス、ロータリー平和センターを支援するための募金活動を実施していきたいと考えています。

4、米山記念奨学会への協力

日本独自の奨学金制度を通じて、世界理解と平和を推進していくために、寄付協力と留学生への支援活動を積極的に行っていきたいと考えています。

5、青少年プロジェクトの推進

将来を担う青少年の育成を図るため、インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換活動の支援を、積極的に行っていきたいと考えています。

6、国際協力プロジェクトの推進

他国の地域社会の生活を改善し、国際理解と平和を推進するために、現地のクラブや地区とのパートナーシップを構築し、グローバル補助金や地区補助金のプロジェクトを積極的に実施または参加していかなければならないと考えています。

7、各種会合への参加の奨励

アトランタ国際大会、地区大会、IM、各種セミナーの参加は、研修とロータリアンの交流の機会となっています。これらの会合へ参加することは、ロータリアンの責務でもありますので、積極的に奨励していきたいと考えています。

8、国際ロータリー会長賞挑戦への奨励

RI会長が、最も期待しているものの一つであります。会長賞への挑戦を、積極的に奨励していきたいと考えています。

9、オンラインツール利用の奨励

既にRIとの事務処理は、オンラインツールの利用に変わっています。今後積極的に奨励していきたいと考えています。

10、地区事務所常設の推進

東堂直前ガバナーと高橋直前地区幹事のご理解、ご協力をいただきまして、昨年11月にガバナーエレクト事務所を、旭川のガバナー事務所の中に併設いたしました。そして旭川の地区事務所と、北見の鴨下地区幹事をはじめとする、キャビネットの間で常設の地区事務所を想定した、地区活動を実践してきました。

お陰様で、皆様のご理解と、ご協力をいただきまして、一番多忙な期間を何の混乱もなく、予想通り順調に活動することができました。私達はこの活動の実践を通して、今後ガバナー事務所を常設地区事務所へ移行する場合でも、何の問題もないことが、実証されたと考えているところであります。

2500地区として、常設地区事務所の設置を推進する理由は、次のようなことであります。

1、地区事務所の合理的な利用によって、経費の削減が可能となってきます。

地区事務所をガバナーとガバナーエレクトが、共同で使用（シェア）しますので、ガバナー事務所の開設には、毎年ホームページの更新や、机、椅子、テーブル、書庫、書棚、トレイ、電話、パソコン、ファックス、コピー機、各種事務用品等を購入していましたが、全くその必要がなくなります。

更に、事務所の家賃、事務局員の経費等も、2つの事務所が分担しますので、地区の経費は大幅に削減することが可能となります。又、この経費の削減によって生まれた皆さんからの浄財は、必要な他の事業に活用することが、充分可能となってきます。尚、事務局員には金銭の取り扱いは一切せず、地区幹事と地区財務委員長が責任をもって管理しています。従って事務局員が関わることはありません。

2、地区の業務に熟知した事務局員のサポートがあると、地区大会等は大規模クラブに開催を依頼することによって、小規模クラブからもガバナーを輩出することが充分可能となってきます。

3、毎年新しく開設しているガバナー事務所では、地区業務を全く経験したことがない事務局員と、キャビネットが業務を担当しますので、ガバナー事務所とRI事務局、ガバナー事務所と地区内クラブとの事務処理や、キャビネットの作業手順にミスやトラブルが発生して、ガバナー事務所が混乱してしまいます。その結果、事務局員が耐え切れず、次々と退職することにもなります。又キャビネットの間にも不和が生じて、退会者まで出てしまうということが、毎年少なからず起きています。

従って、業務に熟知した事務局員の在籍する常設地区事務所であれば、事務処理も的確で且つ迅速に行うことができ、混乱はなくなります。事務局員には専門的な知識と経験が、要求されることになるのです。

4、地区資料は、これまで全く、保管されていないので、資料の管理や、統一された地区規約をつくるのが、充分

バナー
交換

可能となります。

5、日本にある34地区の内、約70%が、既に地区事務所を常設事務所に変わっています。

お隣の北海道西部の2510地区は、数年前に既に常設事務所に変わっています。

そして、元、武部勤代議士の実弟でもあります武部實ガバナーからも、トラブルもなく、非常に便利になるので、早く常設事務所に変わるべきですよと勧められています。国内では、将来の人口減少を見据えて、既に地区組織の合理化、つまりスリム化を進めている地区も増えています。その身近な一例が、同じく、お隣の2510地区であります。

単に個人や、1クラブの都合ではなく、このように明確な理由がありますので、私達2500地区全体の最も重要な問題として、地区内クラブと多くのロータリアンのために、是非常設地区事務所の設置を推進していきたいと、考えているところであります。

又、常設事務所の設置場所については、今後充分検討して一番利便性の高い都市に設置することが大切であります。以上の通り、地区活動を推進していきたいと考えていますので、ご理解ご協力下さいますようお願い申し上げます。

御清聴ありがとうございました。




駒形ガバナー（左）

河崎会長（右）

バナー交換されました。

ニコニコ
ボックス

第3分区 ガバナー補佐 太田英司様	今年一年 宜しく願いたします	 <p>木村親睦委員長より発表いただきました。</p>
河崎高麗男	「行動しよう 未来のクラブのために」皆さんのアイディアと行動、建設的な声を楽しみにしています。2016~17年度 宜しく願いたします。	
竹村陽子	駒形ガバナー 太田ガバナー補佐 地区副幹事の皆様 当クラブによろこそ。お会いできて光栄です。河崎会長、小川幹事 お二人の年度がいよいよ始まりですね。がんばって	
武田昭宏	ガバナー本日はようこそクラブ協議会例会へおいでくださいました。今後、長い日程が続きますので 健康に留意され 今後共ご指導よろしく願いたします。	
高見一典	河崎会長、小川幹事 一年間よろしく願いたします。ガバナー公式訪問を祝し。	
友重正親	元気になりましたので 何とか参加します	
小柳裕子	ガバナー公式訪問を祝して、そして河崎会長・小川幹事の船出を祝して	
竹澤元男	今年初めての例会がガバナーの公式訪問です。ガバナー第3分区ガバナー補佐 及び 地区幹事の皆様 御苦勞様です。今年もよろしく願致します。	
飛驒野正幸	ガバナー・ガバナー補佐、本日は御苦勞様です。新年度会長幹事様一年間お世話になります。	

出席報告

石川千賀男	駒形ガバナー他 地区役員の皆様、ようこそモーニングへ。
佐々木靖文	ガバナー公式訪問を祝して 河崎会長、小川幹事 出航ですネ！
小川伸治	駒形ガバナー、太田ガバナー補佐 今日はありがとうございました。 クラブの皆さん、今年一年ご迷惑をおかけするかもしれませんが宜しくお願い致します。
ガバナー 駒形曙美様	今日は素晴らしい例会ありがとうございます。

メーク
アップ

点鐘

*旭川モーニングRC 出席報告			
*本日の出席	第1087回例会 7月 8 日	総員 出席 出席率	27名 21名 77.78%
*修正出席	第1085回例会 5月 16 日	総員 修正出席 修正出席率	26名 22名 84.62%
*修正出席	第1086回例会 5月 23 日	総員 修正出席 修正出席率	26名 20名 76.92%
*ビジター	(6月30日) 旭川RC 1名 旭川西RC 2名		
	(7月 7日) 旭川RC 3名 旭川西RC 1名		
*メークアップ	6月27日 笹川和彦(旭川南RC) 6月30日 宮永憲一(旭川東RC) 7月 6日 今井孔木・宮永憲一(旭川北RC) 7月 7日 武田昭宏・宮永憲一(旭川東RC)		





時間	スケジュール	
----	--------	--

--	--	--

時間	スケジュール	
----	--------	--

点鐘

ロータリーソング

四つのテスト唱和

ビジター紹介
ゲストスピーチ

会長挨拶

会務報告

3分スピーチ

食事と懇談

ニコニコボックス
親睦委員

出席報告

本日の出席	第1085回例会	総員 26名
	6月16日	出席 18名
	出席率	69.23%
修正出席	第1083回例会	総員 26名
	6月2日	出席 25名
	出席率	96.15%
実績平均出席率（6月2日現41回）		88.77%

メイクアップ

その他の報告

点鐘